

聴診・触診、四肢運動について所見をとることが基本であり、これらについてまず正常・異常の選択肢を設けることで効率的系統診察記録を可能とすると判断した。

E. 結論

限定的な診察状況での研究結果であるが、診療に活用しやすい電子カルテの画面構成を可能とする症状・所見の標準マスター作製に貢献したものと判断する。標準マスターの完成度を上げるために、今後は実際の電子カルテに組み込んで検証し、大分類・中分類の分類などを中心に標準マスターの改良に努めたい。

F. 健康危険情報

本研究に関して健康危険情報は無い。

G. 研究発表

未（論文作成中）。

H. 知的財産権の登録・出願状況

なし

分担研究報告書

症状所見の標準マスター（身体所見編）利用にあたってのガイドライン作製に関する研究

分担研究者 加藤公也（医療情報システム開発センター標準化推進室室長）
主任研究者 藤田伸輔
分担研究者 木村通夫（浜松医科大学教授）、高林克比古（千葉大学助教授）

研究要旨 「電子カルテ対応 症状所見の標準マスター（身体所見編）を電子カルテに搭載するにあたってのガイドラインを作成した。本標準マスターでは多施設間での臨床研究や、診療行為分析による診療レベルの向上などを目的としているため、マスターに収録した各項目を本ガイドラインに則ってデータベース構築する事が必要であり、EBMにもとづく診療の推進となる事を期待する。

A. 研究目的

国内全ての医療機関で利用され、紹介状や多施設間臨床研究にも活用できることを目的に作製した「電子カルテ対応 症状所見の標準マスター（身体所見編）」（以下マスターと省略）を電子カルテに採用するにあたって、考慮すべき要件を明確にし、混乱を防止することが本研究の目的である。

B. 研究方法

マスター作製にあたって作製した項目の意義、属性などを定義し、電子カルテ作製する際の遵守すべき項目を検討した。

（倫理面への配慮）

本研究にあたって発生する倫理上の問題は無いと判断した。

C. 結果

マスターは本報告書の資料として掲載した。各項目の定義、属性、電子カルテ搭載にあたって考慮すべき点について順に述べる。

1. レベル（属性：数値、1または2）

各分野の症状・所見を記載するにあたって電子カルテに標準的表示した方がよいと思われる項目を1、主として専門医が使用すると思われる項目を2とした。系統診察を行う場合にはレベル1の項目を全て記載できるようにすることが望ましい。症状・所見を記載する医師に応じて画面を展開する場合は専門分野ではレベル2まで表示した方が望ましい。レベル1のみ或いはレベル2の一部を標準の表示とする場合、当該

診察分野における専門的所見を全て表示・入力するためのボタンを設けるべきである。

このレベル設定は電子カルテを採用する施設の要望に応じて変更して差し支えない。また今後各学会などで推奨するレベル設定を検討していただくことを希望する。

2. 大分類 (属性：文字列)

全身、バイタルサイン、頭頸部、胸部、腹部、四肢、神経の7分野に分類した。この分類は次の中分類とあわせて症状・所見の各項目をメニュー形式で選択するために設けた。電子カルテの画面には必ずしも表示する必要はないし、他の分類を設定してもかまわない。

3. 中分類 (属性：文字列)

大分類の各項目について細分化した分類である。大分類と同様に他の分類を使用してもかまわない。電子カルテの画面には必ずしも表示する必要はない。

4. 測定対象 (属性：文字列)

症状・所見には何を、どのようにして測定し、その結果の記載が存在する。このうち「何を」に相当するのが測定対象であり、「どのようにして」に相当するのが次の診察方法であり、結果が基本用語である。測定対象には身体の各部位が該当する。大分類・中分類による基本用語の絞り込み以外に、測定対象や診察方法からの絞り込みも症状・所見の記載には有用である。電子

カルテの画面には必ずしも表示する必要はない。

5. 診察方法 (属性：文字列)

本マスターでの診察方法には視診、触診、聴診、測定器具を用いた診察、神経診察の5種を設定した。神経診察は一般的に使用する用語ではないが、神経所見では視診、触診、聴診の分類に適合しにくいものがあり、一括して神経診察とした。

診察方法順に電子カルテの画面を展開すると診察手順に沿った記載が可能となる。

所見によっては、例えば腫瘍の大きさなど視診で測定したものと、触診で測定したもので若干の誤差を生じる場合があり、診察方法は明確に区別すべきである。

6. 基本用語 (属性：文字列)

症状・所見の結果を示す記載項目である。症状・所見の結果には複数の選択肢を有するもの、結果が複数の属性により構成されるもの(例えば腫瘍では存在部位、大きさ、形態、硬さ、可動性、表面性状、圧痛から構成され、それぞれの要素に対して評価値が存在する)がある。このような構造を示すため、Sub項目による分類を参照して結果の構造体を構成する。

7. Sub項目 (属性：文字列)

基本用語で述べたように、基本用語に付属する属性を示すための項目である。電子カルテにデータを保存する際には、臨床研

究では基本用語とSub項目を掛け合わせて検索することが多いことを考慮すべきである。

8. 左右 (属性: 左・右・両側)

身体には左右の区別が存在する部位が多く、左・右・両側の3値からなる。臨床加療においては非常に重要な情報であるが、臨床研究上では左右の区別を要しない場合が多い。このため左右は独立した項目として設定した。電子カルテのデータを保存する場合にはこの点に留意して設計しなければならない。

9. 値 (属性: 文字列又は数値)

基本用語とSub項目で規定される結果のとりうる値である。項目によって文字列の場合と数値の場合がある。大きさを規定する場合、ものさしを用いる絶対尺度としてのcm表記と粟粒大、米粒大といった身近な物質を用いた相対尺度が存在する。簡便性において相対尺度が優れているが、正確性に欠け、また自然との関わりが薄れて大きさの概念が第三者に伝わらない場合があることを考慮してなるべく絶対尺度の採用を推奨する。

10. 単位 (属性: 文字列)

値が数値である場合、その測定単位を記載する。一般的にはMKS単位系に統一されるべきであるが、医学上はc g m単位系の方が使用しやすい。

数値項目の場合は入力者の誤解をさけるため画面上に表示し、次項目の値の範囲により不正値の検出につとめるべきである。

1 1. 値の範囲 (属性: 文字列)

値が数値項目である場合、とりうる値の範囲を規定することにより、電子カルテでの入力チェックのために設けた項目である。電子カルテの画面に表示する必要はない。

1 2. 表記用語 (属性: 文字列)

全ての症状・所見はこの表記用語により一意に定められる。原則的に表記用語がとりうる値は「あり・なし」に代表される2値である。症状・所見の記載用語を最小単位に分割したものであり、このレベルで全ての互換性を維持すべき項目であることに留意すべきである。

1 3. 評価値 (属性: 文字列)

表記用語のとりうる値で原則2値であるが、臨床的には「あり・なし」を「あり: 3+, あり: 2+, あり: +, ありなし: ±, なし: -」と5段階評価したい場合があることを考慮すべきである。このような離散変数による評価は2・3・4・5・10・100段階が医療では代表的であるが、感覚尺度としては5段階までが適正と考えられていることを考慮すべきである。わかりやすい記号表現としてCOOP/WONCAチャートを利用する方法もある。

14. コメント（属性：文字列）

人名を冠した症状・所見の記載用語などでその測定方法や意義を記載した。また伝統的記載用語については専門学会が統一すべきとした用語への切り替えをコメント欄に記載したので、電子カルテの画面構成において、或いは紹介状など他施設へのデータ提供において学会標準への置き換えを考慮すべきである。

15. セット値

部位記載用語、大きさの相対尺度表現、腫瘍形態、表面性状、固定性、境界、硬度、リンパ節位置に対してセット値を設定した。測定値の記載が冗長になること、入力時に見通しをよくすること、データチェックを容易にすること、臨床研究における検索・分析での簡便性、大きさの相対尺度改変などデータ保守の利便性を考慮してセット値を設定した。この利用のためには症状所見の記載項目に応じた参照のためのテーブルを用意することが必要である。

16. 外部へのデータ提供

紹介状や臨床研究など施設外への臨床データ提供の際には表記用語での記載を標準とすべきである。表記用語による記載にはXMLを採用することが現時点でもっとも互換性を維持しやすい方法であると考えられるが、XMLでのタグ設定については結論に至っていない。

D. 考察

平成15年度の研究としては理論的に想定できる範囲でこのガイドライン作製を行った。しかし実際に電子カルテを制作する場合には、今回想定した以外の疑問点がプログラム開発者から発せられることが予想される。これは本研究にかかわった主任・分担研究者にとっては暗黙の了解であっても第3者には理解しがたい事項が存在するはずであり、実際にそのような意見に接するまで想定しがたい問題である。平成16年度に本マスターの普及を図る説明会の開催、およびプログラム開発者から寄せられる質問をもとにガイドラインの充実を図りたい。

外部へのデータ提供におけるXML採用については異論のないものと考えられるが、どのようなタグを設定すべきかについては平成16年度の課題としたい。

E. まとめ

本マスター作製にあたって留意点を中心にガイドラインを作製した。このガイドラインを遵守することでデータベースエンジン、プログラム開発者によらずデータの互換性を保持可能とすることで、多施設間での患者データの一元的活用を保障可能となり、本研究の目的である臨床データの活用を実現するものである。

E. 結論

所見に関する所見用語の標準化を研究班

から委託された用語を中心に実際診療に即して行った。完成度を上げるために、今後は実際の電子カルテに組み込んで検証したい。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

なし

H. 知的財産権の登録・出願状況

なし

研究成果（資料）

本研究の成果は現在出版準備中であるため、以下に掲載した。

1. (資料) 測定対象と基本用語分類の概略..... 2 7
藤田伸輔、木村通夫、高林克比古、加藤公也
2. (資料) 部位記載のための構造化ファイル..... 3 7
藤田伸輔、木村通夫、高林克比古、加藤公也
3. (資料) 腫瘍記載のセット化項目..... 5 5
藤田伸輔、木村通夫、高林克比古、加藤公也
4. (資料) 症状所見の標準マスター（身体所見編）..... 5 7
藤田伸輔、木村通夫、高林克比古、加藤公也

測定対象と基本用語分類の概略

大分類	中分類	測定対象	診察方法	基本用語
全身	顔貌	顔貌	視診	顔貌
全身	顔貌	顔貌	視診	顔面色調
全身	顔貌	顔貌	視診	顔面の形
全身	顔貌	顔貌	視診	特徴的顔貌
全身	体格	体格	視診	身長
全身	体格	体格	視診	体形
全身	体格	体格	視診	体重
全身	体格	体格	視診	栄養状態
全身	体位・移動	体位	視診	立位保持
全身	体位・移動	体位	視診	起立
全身	体位・移動	体位	視診	座位保持
全身	体位・移動	体位	視診	起座
全身	体位・移動	体位	視診	仰臥位
全身	体位・移動	体位	視診	寝返り
全身	体位・移動	体位	視診	体位
全身	体位・移動	姿勢	視診	前腕屈曲
全身	体位・移動	姿勢	視診	前腕回内肢位
全身	体位・移動	姿勢	視診	マン・ウェルニツケ肢位
全身	体位・移動	姿勢	視診	除脳硬直
全身	体位・移動	姿勢	視診	除皮質硬直
全身	体位・移動	移動	視診	歩行
全身	体位・移動	移動	視診	異常歩行
全身	体位・移動	移動	視診	階段昇降
全身	体位・移動	移動	視診	立位
全身	体位・移動	移動	視診	座位
全身	体位・移動	移動	視診	特徴的異常歩行
全身	体位・移動	介護認定	視診	日常生活自立度
全身	体位・移動	体位	視診	体位
全身	体位・移動	姿勢	視診	特殊肢位
全身	皮膚	皮膚	視診	皮膚
全身	皮膚	皮膚	視診	皮膚の色調
全身	皮膚	皮膚	視診	皮膚
全身	皮膚	皮膚	視診	皮膚の角化
全身	皮膚	皮膚	視診	皮膚の緊張度
全身	皮膚	皮膚	視診	皮膚の可塑性
全身	皮膚	皮膚	視診	皮膚の浮腫
全身	皮膚	皮膚	視診	皮膚の発赤
全身	皮膚	皮膚	視診	皮膚原発疹
全身	皮膚	皮膚	視診	皮膚続発疹
全身	皮膚	皮膚	視診	皮膚の腫瘍
全身	皮膚	皮膚	視診	皮膚の瘻孔
全身	皮膚	皮膚	触診	握雪感
全身	皮膚	皮膚	視診	レイノー現象
全身	皮膚	皮膚	視診	皮下気腫
全身	皮膚	皮膚	視診	くも状血管腫
全身	皮膚	皮膚	視診	褥瘡
全身	皮膚	皮膚	視診	熱傷
全身	皮膚	皮膚	視診	凍傷
全身	皮膚	皮膚	視診	壊死
全身	皮膚	皮膚	視診	創傷
全身	皮膚	皮膚	視診	異物
全身	皮膚	皮膚	視診	皮膚線条
全身	皮膚	皮膚	視診	皮膚肥大
全身	皮膚	皮膚	視診	発汗
全身	皮膚	皮膚	視診	色素沈着
全身	皮膚	皮膚	視診	黄色腫
全身状態	爪	爪	視診	爪
全身状態	爪	爪	視診	爪の色
全身状態	爪	爪	視診	爪の形
全身状態	爪	爪	視診	爪の異常
全身状態	皮膚	体毛	視診	体毛
全身状態	リンパ節	表在性リンパ節	視診	リンパ節腫脹
頭頸部	頭部	頭部全体	視診	頭部の大きさ

測定対象と基本用語分類の概略

大分類	中分類	測定対象	診察方法	基本用語
頭頸部	頭部	頭部全体	視診	頭部の形
頭頸部	頭部	頭部全体	視診	頭部の外傷
頭頸部	頭部	頭部全体	視診	頭髮
頭頸部	顔面	顔面全体	視診	顔面の形
頭頸部	顔面	顔面全体	視診	顔面の異常運動
頭頸部	眼	眼	視診	眼瞼所見
頭頸部	眼	眼	視診	眼球所見
頭頸部	眼	眼	視診	球結膜所見
頭頸部	眼	眼	視診	眼瞼結膜所見
頭頸部	眼	眼	視診	瞳孔所見
頭頸部	眼	眼	視診	瞳孔対光反射
頭頸部	眼	眼	視診	瞳孔共感性対光反射
頭頸部	眼	眼	視診	調節反射
頭頸部	眼	眼	視診	輻輳反射
頭頸部	眼	眼	視力検査	視力
頭頸部	眼	眼	色覚検査	色覚
頭頸部	眼	眼	視診	視野
頭頸部	眼	眼	視診	眼球運動
頭頸部	眼	眼	視診	角膜所見
頭頸部	眼	眼	視診	角膜反射
頭頸部	眼	眼	視診	水晶体所見
頭頸部	眼	眼	検眼鏡	眼底所見
頭頸部	眼	眼	眼圧計	眼圧
頭頸部	眼	眼	視診	眼涙の量
頭頸部	耳鼻咽喉頭	耳	視診	外耳所見
頭頸部	耳鼻咽喉頭	耳	耳鏡	外耳道所見
頭頸部	耳鼻咽喉頭	耳	耳鏡	外耳道分泌物
頭頸部	耳鼻咽喉頭	耳	耳鏡	鼓膜所見
頭頸部	耳鼻咽喉頭	耳	耳鏡	鼓膜穿孔
頭頸部	耳鼻咽喉頭	耳	オーディオメーター	聴力
頭頸部	耳鼻咽喉頭	耳	オーディオメーター	気導聴力
頭頸部	耳鼻咽喉頭	耳	オーディオメーター	骨導聴力
頭頸部	耳鼻咽喉頭	鼻	視診	鼻の外形
頭頸部	耳鼻咽喉頭	鼻	視診	鼻の色
頭頸部	耳鼻咽喉頭	鼻	視診	鼻の腫瘍
頭頸部	耳鼻咽喉頭	鼻	視診	鼻茸
頭頸部	耳鼻咽喉頭	鼻	視診	鼻出血
頭頸部	耳鼻咽喉頭	鼻	視診	鼻漏
頭頸部	耳鼻咽喉頭	鼻	視診	鼻腔粘膜所見
頭頸部	耳鼻咽喉頭	鼻	視診	鼻中隔
頭頸部	耳鼻咽喉頭	鼻	打診	副鼻腔叩打痛
頭頸部	耳鼻咽喉頭	歯口	臭診	口臭
頭頸部	耳鼻咽喉頭	歯口	視診	口唇所見
頭頸部	耳鼻咽喉頭	歯口	視診	舌の所見
頭頸部	耳鼻咽喉頭	歯口	視診	歯の所見
頭頸部	耳鼻咽喉頭	歯口	視診	口腔所見
頭頸部	耳鼻咽喉頭	歯口	視診	咽頭所見
頭頸部	頸部	頸部	視診	頸部所見
頭頸部	頸部	頸部	視診	耳下腺腫脹
頭頸部	頸部	頸部	視診	顎下腺腫脹
頭頸部	頸部	頸部	視診	頸部所見
頭頸部	頸部	甲状腺	触診	甲状腺所見
頭頸部	頸部	甲状腺	触診	甲状腺腫大
頭頸部	頸部	甲状腺	触診	腫瘤触知
胸部	胸郭	胸郭	視診	胸郭の形態
胸部	胸郭	胸郭	視診	胸郭膨隆
胸部	胸郭	胸郭	視診	脊柱
胸部	胸郭	胸郭	視診	呼吸運動制限
胸部	胸郭	胸郭	視診	胸部静脈の異常
胸部	胸郭	胸郭	視診	医療器具
胸部	胸郭	胸郭	触診	胸部圧痛
胸部	胸郭	胸郭	触診	肋骨
胸部	胸郭	胸郭	触診	胸部皮下気腫

測定対象と基本用語分類の概略

大分類	中分類	測定対象	診察方法	基本用語
胸部	胸郭	胸郭	視診	胸部くも状血管腫
胸部	胸郭	胸郭	視診	胸部手術痕
胸部	胸郭	胸郭	視診	胸部剣状突起突出
胸部	胸郭	胸郭	測定	胸囲
胸部	心臓	心臓	視診・触診	心尖拍動
胸部	心臓	心臓	視診・触診	異常拍動
胸部	心臓	心臓	触診	心尖拍動
胸部	心臓	心臓	視診・触診	異常拍動
胸部	心臓	心臓	触診	心雑音の触診
胸部	心臓	心臓	打診	心濁音界
胸部	心臓	心臓	聴診	心音
胸部	心臓	心臓	聴診	過剰心音
胸部	心臓	心臓	聴診	調律
胸部	心臓	心臓	聴診	異常心音
胸部	心臓	心臓	聴診	心雑音
胸部	心臓	心臓	聴診	心膜摩擦音
胸部	心臓	胸郭	触診	胸部血管雑音
胸部	肺	肺	聴診	呼吸音
胸部	肺	肺	聴診	副雑音
胸部	肺	肺	打診	胸部の打診音
胸部	肺	肺	打診	肺肝境界
胸部	肺	脾	打診	脾の濁音界
胸部	肺	肺	聴診	声音伝達
胸部	乳房	乳房	視診	乳房の形態
胸部	乳房	乳房	視診	乳頭の形態
胸部	乳房	乳房	視診	乳房の形態
胸部	乳房	乳房	触診	乳房の触診
胸部	乳房	乳房	触診	腫瘤触知
胸部	乳房	乳房	触診	圧痛
胸部	乳房	乳房	触診	索状硬結
胸部	乳房	乳房	触診	えくぼ症状
胸部	乳房	乳房	触診	乳腺の腫大
胸部	乳房	乳房	触診	乳頭マッサージ
胸部	乳房	乳房	触診	人工物の埋めこみ
胸部	乳房	乳房	視診	副乳頭
胸部	乳房	乳房	視診	副乳腺
胸部	乳房	乳房	視診	乳房手術痕
胸部	乳房	乳房	視診	女性化乳房
腹部	腹部	腹部の外形	視診	腹部膨隆
腹部	腹部	腹部の外形	視診	腹部陥凹
腹部	腹部	腹部の全般	視診	蠕動運動
腹部	腹部	腹部の全般	視診	腹部大動脈拍動
腹部	腹部	腹部の表面	視診	腹壁静脈拡張
腹部	腹部	腹部の表面	視診	腹壁静脈所見
腹部	腹部	腹部の表面	視診	腹部腫瘤
腹部	腹部	腹部の表面	視診	腹壁ヘルニア
腹部	腹部	腹部の表面	視診	ストマ
腹部	腹部	腹部の全般	触診	腹部大動脈拍動
腹部	腹部	腹部の全般	触診	筋性防御
腹部	腹部	腹部の全般	触診	熱感
腹部	腹部	腹部の全般	触診	圧痛
腹部	腹部	腹部の全般	触診	圧痛点
腹部	腹部	腹部の全般	触診	圧痛誘発試験
腹部	腹部	腹部の全般	触診	反跳痛
腹部	腹部	腹部の全般	触診	腫瘤触知
腹部	腹部	腹部の全般	触診	波動触知
腹部	腹部	腹部の全般	触診	蠕動運動触知
腹部	腹部	腹部の全般	打診	叩打痛
腹部	腹部	腹部の全般	打診	鼓音
腹部	腹部	腹部の全般	打診	トラウベ鼓音
腹部	腹部	腹部の全般	打診	鼓音
腹部	腹部	腹部の全般	打診	肝濁音界
腹部	腹部	腹部の全般	打診	濁音

測定対象と基本用語分類の概略

大分類	中分類	測定対象	診察方法	基本用語
腹部	腹部	腹部の全般	打診	トルメイヤー・ロバートソン徴候
腹部	腹部	腹部の全般	聴診	腸管蠕動音
腹部	腹部	腹部の全般	聴診	腹部血管雑音
腹部	腹部	腹部の全般	聴診	胃振水音
腹部	腹部	腹部の全般	聴診	腹部血管雑音
腹部	腹部	肝臓	聴診	肝摩擦音
腹部	腹部	肝臓	触診	肝臓の触診
腹部	腹部	胆嚢	触診	胆嚢の触診
腹部	腹部	脾	打診	脾の濁音界
腹部	腹部	脾臓	触診	脾臓の触診
腹部	腹部	腎臓	触診	腎臓の触診
腹部	腹部	峯径部	触診	峯径ヘルニア
腹部	腹部	腹部	測定	腹囲
腹部	陰部	肛門・直腸	視診	肛門部皮膚所見
腹部	陰部	肛門・直腸	視診	外痔核
腹部	陰部	肛門・直腸	肛門鏡	内痔核
腹部	陰部	肛門・直腸	視診	裂肛
腹部	陰部	肛門・直腸	肛門鏡	痔瘻
腹部	陰部	肛門・直腸	視診	肛門脱
腹部	陰部	肛門・直腸	視診	直腸脱
腹部	陰部	肛門・直腸	視診	肛門部皮膚所見
腹部	陰部	肛門・直腸	視診	肛門部腫瘍
腹部	陰部	肛門・直腸	直腸指診	示指挿入
腹部	陰部	肛門・直腸	直腸指診	肛門括約筋
腹部	陰部	肛門・直腸	直腸指診	肛門管圧痛
腹部	陰部	肛門・直腸	直腸指診	肛門管腫瘍
腹部	陰部	肛門・直腸	直腸指診	直腸圧痛
腹部	陰部	肛門・直腸	直腸指診	直腸腫瘍
腹部	陰部	肛門・直腸	直腸指診	ダグラス窩
腹部	陰部	肛門・直腸	直腸指診	ダグラス窩腫瘍
腹部	陰部	肛門・直腸	直腸指診	前立腺
腹部	陰部	肛門・直腸	直腸指診	直腸前壁
腹部	陰部	肛門・直腸	直腸指診	血液付着
腹部	便	肛門・直腸	視診	便
腹部	男性性器	陰茎	視診	陰茎
腹部	男性性器	陰茎	視診	陰茎外傷
腹部	男性性器	陰茎	視診	陰茎腫瘍
腹部	男性性器	陰茎	視診	陰茎潰瘍
腹部	男性性器	陰茎	視診	包皮状態
腹部	男性性器	陰茎	視診	亀頭発赤
腹部	男性性器	陰茎	視診	亀頭部膿汁
腹部	男性性器	陰茎	視診	亀頭部潰瘍
腹部	男性性器	陰茎	視診	亀頭部腫瘍
腹部	男性性器	陰茎	視診	亀頭冠状溝部潰瘍
腹部	男性性器	陰茎	視診	尿道口
腹部	男性性器	陰毛	視診	男性陰毛
腹部	男性性器	外性器全般	視診	外性器全般
腹部	男性性器	陰茎	視診	陰茎癬痕
腹部	男性性器	陰茎	触診	陰茎結節
腹部	男性性器	陰茎	触診	陰茎腫瘍触知
腹部	男性性器	陰のう	視診	陰のう皮膚所見
腹部	男性性器	陰のう	視診	陰のう腫脹
腹部	男性性器	陰のう	視診	陰のう内容の腫大
腹部	男性性器	陰のう	触診	陰のう内腫瘍
腹部	男性性器	陰のう	触診	睪丸
腹部	女性性器	外陰部	視診	女性陰毛
腹部	女性性器	外陰部	視診	女性外性器
腹部	女性性器	外陰部	視診	陰核腫大
腹部	女性性器	外陰部	視診	外陰部腫瘍
腹部	女性性器	外陰部	視診	外陰部びらん
腹部	女性性器	外陰部	視診	外陰部潰瘍
腹部	女性性器	外陰部	視診	外陰部奇形
腹部	女性性器	外陰部	視診	子宮脱

測定対象と基本用語分類の概略

大分類	中分類	測定対象	診察方法	基本用語
腹部	女性性器	外陰部	視診	膀胱脱
腹部	女性性器	外陰部	視診	大陰唇所見
腹部	女性性器	外陰部	視診	小陰唇所見
腹部	女性性器	外陰部	視診	外尿道口位置異常
腹部	女性性器	外陰部	視診	処女膜閉鎖
腹部	女性性器	外陰部	視診	総排泄腔症
腹部	女性性器	膣・子宮・卵巣	内診	膣分泌物
腹部	女性性器	膣・子宮・卵巣	内診	膣後壁
腹部	女性性器	膣・子宮・卵巣	内診	膣部腫瘤
腹部	女性性器	膣・子宮・卵巣	内診	ダグラス窩腫瘍
腹部	女性性器	膣・子宮・卵巣	内診	ダグラス窩液貯留
腹部	女性性器	膣・子宮・卵巣	内診	卵巣触知
腹部	女性性器	膣・子宮・卵巣	内診	卵巣腫瘤
腹部	女性性器	膣・子宮・卵巣	内診	子宮腫瘤
腹部	女性性器	膣・子宮・卵巣	触診	子宮底
四肢	四肢外観	四肢の外観	視診	四肢の外観
四肢	四肢外観	四肢の外観	視診	四肢の欠損
四肢	四肢外観	四肢の外観	視診	上肢の奇形
四肢	四肢外観	四肢の外観	視診	指の奇形
四肢	四肢外観	四肢の外観	視診	下肢の奇形
四肢	四肢外観	四肢の外観	視診	趾の奇形
四肢	四肢外観	四肢の外観	視診	上肢長差
四肢	四肢外観	四肢の外観	視診	上肢の変形
四肢	四肢外観	四肢の外観	視診	下肢長差
四肢	四肢外観	四肢の外観	視診	下肢の変形
四肢	四肢外観	四肢の外観	視診	静脈瘤
四肢	四肢外観	四肢の外観	触診	アキレス腱肥厚
四肢	四肢外観	四肢の外観	触診	ヒールパッド肥厚
四肢	四肢外観	四肢の外観	視診	末端肥大
四肢	四肢触診	四肢	触診	四肢の機能
四肢	四肢触診	四肢	触診	上肢の機能
四肢	四肢触診	四肢	触診	肩関節の機能
四肢	四肢触診	四肢	触診	肘関節の機能
四肢	四肢触診	四肢	触診	手関節の機能
四肢	四肢触診	四肢	触診	母指の機能
四肢	四肢触診	四肢	触診	第2指の機能
四肢	四肢触診	四肢	触診	第3指の機能
四肢	四肢触診	四肢	触診	第4指の機能
四肢	四肢触診	四肢	触診	第5指の機能
四肢	四肢触診	四肢	触診	下肢の機能
四肢	四肢触診	四肢	視診	股関節の機能
四肢	四肢触診	四肢	視診	膝関節の機能
四肢	四肢触診	四肢	視診	足関節の機能
四肢	四肢触診	四肢	触診	四肢の状態
四肢	四肢触診	四肢	触診	関節の状態
四肢	四肢触診	四肢	触診	骨幹部の状態
四肢	四肢触診	膝関節動揺	触診	前方引き出し
四肢	四肢触診	膝関節動揺	触診	後方引き出し
四肢	四肢触診	膝関節動揺	触診	内側圧痛
四肢	四肢触診	膝関節動揺	触診	外側圧痛
四肢	四肢触診	膝関節	触診	内側半月圧痛
四肢	四肢触診	膝関節	触診	外側半月圧痛
四肢	四肢触診	関節	触診	ガングリオン
四肢	四肢触診	関節	触診	リウマチ結節
四肢	四肢触診	関節	触診	痛風結節
四肢	四肢触診	関節	触診	ペイカー囊腫
四肢	四肢触診	腱	触診	アキレス腱断裂
四肢	四肢触診	足底腱板	触診	足底腱板圧痛
四肢	生体計測	関節可動域	視診	頸部
四肢	生体計測	関節可動域	視診	胸腰部
四肢	生体計測	関節可動域	視診	肩甲帯
四肢	生体計測	関節可動域	視診	肩
四肢	生体計測	関節可動域	視診	肘

測定対象と基本用語分類の概略

大分類	中分類	測定対象	診察方法	基本用語
四肢	生体計測	関節可動域	視診	前腕
四肢	生体計測	関節可動域	視診	手
四肢	生体計測	関節可動域	視診	母指
四肢	生体計測	関節可動域	視診	第2指
四肢	生体計測	関節可動域	視診	第3指
四肢	生体計測	関節可動域	視診	第4指
四肢	生体計測	関節可動域	視診	第5指
四肢	生体計測	関節可動域	視診	股
四肢	生体計測	関節可動域	視診	膝
四肢	生体計測	関節可動域	視診	下腿
四肢	生体計測	関節可動域	視診	足(関節)
四肢	生体計測	関節可動域	視診	足部
四肢	生体計測	関節可動域	視診	母趾
四肢	生体計測	関節可動域	視診	第2趾
四肢	生体計測	関節可動域	視診	第3趾
四肢	生体計測	関節可動域	視診	第4趾
四肢	生体計測	関節可動域	視診	第5趾
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	僧帽筋(上部線維)
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	前鋸筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	大胸筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	広背筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	三角筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	棘下筋と小円筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	棘上筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	上腕二頭筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	上腕三頭筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	腕橈骨筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	総指伸筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	短母指伸筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	長母指外転筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	円回内筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	短母指外転筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	橈側手根伸展
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	長母指伸筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	浅指屈筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	深指屈筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	長母指屈筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	母指対立筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	小指対立筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	橈側の虫様筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	小指外転筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	母指内転筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	背側骨間筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	掌側骨間筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	大腿四頭筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	腸腰筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	大腿内転筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	中・小殿筋、大腿筋膜緊張筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	大殿筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	膝屈筋群
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	腓腹筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	長母趾屈筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	長母趾伸筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	長総趾伸筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	前脛骨筋
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	長・短腓神経
四肢	生体計測	徒手筋力	触診	後脛骨筋
バイタルサイン	意識	意識状態	視診	意識状態
バイタルサイン	意識	意識状態	視診	意識障害
バイタルサイン	意識	意識状態	視診	グラスゴーコーマスケール
バイタルサイン	意識	精神状態	視診	感情
バイタルサイン	意識	精神状態	視診	疎通性
バイタルサイン	意識	精神状態	視診	詐話

測定対象と基本用語分類の概略

大分類	中分類	測定対象	診察方法	基本用語
バイタルサイン	意識	精神状態	視診	見当識
バイタルサイン	意識	知能	知能検査	知能
バイタルサイン	意識	知能	知能検査	計算力
バイタルサイン	意識	知能	知能検査	記憶力
バイタルサイン	意識	知能	知能検査	記憶力障害
バイタルサイン	意識	知能	知能検査	健忘
バイタルサイン	意識	知能	知能検査	記銘力低下
バイタルサイン	脈拍	脈拍	触診	脈拍数
バイタルサイン	脈拍	脈拍	触診	拍動
バイタルサイン	脈拍	脈拍	触診	脈拍リズム
バイタルサイン	脈拍	脈拍	触診	脈拍欠損
バイタルサイン	脈拍	脈拍	触診	脈拍遅速
バイタルサイン	脈拍	脈拍	触診	脈拍左右差
バイタルサイン	脈拍	脈拍	触診	脈拍上下肢差
バイタルサイン	脈拍	脈拍	触診	その他脈拍異常
バイタルサイン	脈拍	脈拍	触診	血管壁性状
バイタルサイン	脈拍	脈拍	触診	脈拍リズム
バイタルサイン	脈拍	脈拍	触診	脈拍測定
バイタルサイン	血圧	血圧	血圧計	血圧測定
バイタルサイン	体温	体温	体温計	体温測定
バイタルサイン	呼吸	呼吸状態	視診	呼吸数
バイタルサイン	呼吸	呼吸状態	視診	呼吸方式
バイタルサイン	呼吸	呼吸状態	視診	呼吸状態
バイタルサイン	呼吸	呼吸状態	視診	呼吸運動
バイタルサイン	呼吸	呼吸状態	視診	呼吸困難
バイタルサイン	呼吸	呼吸状態	視診	起坐呼吸
バイタルサイン	呼吸	呼吸状態	視診	肩呼吸
バイタルサイン	呼吸	呼吸状態	視診	努力呼吸
バイタルサイン	呼吸	呼吸状態	視診	片側臥呼吸
バイタルサイン	呼吸	呼吸状態	視診	片側呼吸
バイタルサイン	呼吸	呼吸状態	視診	シーソー呼吸
バイタルサイン	呼吸	呼吸状態	視診	呼吸停止
バイタルサイン	呼吸	呼吸状態	視診	異常呼吸
バイタルサイン	呼吸	呼吸状態	視診	腹式呼吸運動
バイタルサイン	呼吸	呼吸状態	視診	胸腹式呼吸運動
バイタルサイン	呼吸	酸素飽和度	パルスオキシメータ	酸素飽和度
神経系	髄膜	髄膜	神経診察	髄膜刺激徴候
神経	脳神経系	脳神経系	神経診察	嗅神経所見
神経	脳神経系	脳神経系	視力検査	視神経所見
神経	脳神経系	脳神経系	神経診察	動眼・滑車・外転神経所見
神経	脳神経系	脳神経系	神経診察	瞳孔
神経	脳神経系	脳神経系・脳幹・小脳	神経診察	眼球運動
神経	脳神経系	脳神経系	神経診察	三叉神経所見
神経	脳神経系	脳神経系	神経診察	顔面神経所見
神経	脳神経系	脳神経系	神経診察	聴神経所見
神経	脳神経系	脳神経系	神経診察	脳幹神経所見
神経	脳神経系	脳神経系	神経診察	舌咽神経・迷走神経所見
神経	脳神経系	脳神経系	神経診察	副神経所見
神経	脳神経系	脳神経系	神経診察	舌下神経
神経系	運動系	運動系	神経診察	起立
神経系	運動系	運動系	神経診察	姿勢
神経系	運動系	運動系	神経診察	歩行
神経系	運動系	運動系	神経診察	筋緊張
神経系	運動系	運動系	神経診察	頭頸部筋緊張
神経系	運動系	運動系	神経診察	体幹筋緊張
神経系	運動系	運動系	神経診察	上肢筋緊張
神経系	運動系	運動系	神経診察	下肢筋緊張
神経系	運動系	運動系	神経診察	筋萎縮
神経系	運動系	運動系	神経診察	筋力
神経系	運動系	運動系	神経診察	片麻痺
神経系	運動系	運動系	神経診察	単麻痺
神経系	運動系	運動系	神経診察	対麻痺
神経系	運動系	運動系	神経診察	振戦

測定対象と基本用語分類の概略

大分類	中分類	測定対象	診察方法	基本用語
神経系	運動系	運動系	神経診察	不随意運動
神経系	運動系	運動系	神経診察	痙攣
神経系	運動系	運動系	神経診察	てんかん発作
神経系	運動系	運動系	神経診察	表在反射
神経系	運動系	運動系	神経診察	腱反射
神経系	運動系	運動系	神経診察	深部反射
神経系	運動系	運動系	神経診察	病的反射
神経系	運動系	運動系	神経診察	構音障害
神経系	運動系	運動系	神経診察	書字障害
神経系	運動系	協調運動	神経診察	協調運動障害
神経系	運動系	神経根	神経根刺激徴候	スパーリング徴候
神経系	運動系	神経根	神経根刺激徴候	イートン徴候
神経系	運動系	神経根	神経根刺激徴候	ジャクソン徴候
神経系	感覚系	感覚系	神経診察	表在感覚障害
神経系	感覚系	感覚系	神経診察	表在感覚
神経系	感覚系	感覚系	神経診察	深部感覚障害
神経系	感覚系	感覚系	神経診察	深部感覚
神経系	感覚系	感覚系	神経診察	振動覚低下
神経系	感覚系	感覚系	神経診察	位置覚低下
神経系	感覚系	感覚系	神経診察	深部感覚
神経系	感覚系	感覚系	神経診察	総合感覚
神経系	感覚系	感覚系	神経診察	ティネル徴候
神経系	感覚系	感覚系	神経診察	アドソン試験
神経系	感覚系	感覚系	神経診察	アレックス試験
神経系	感覚系	感覚系	神経診察	エデン試験
神経系	感覚系	感覚系	神経診察	ライト試験
神経系	自律神経系	自律神経系	神経診察	膀胱直腸障害
神経系	自律神経系	自律神経系	神経診察	発汗異常
神経系	自律神経系	自律神経系	神経診察	シエロング起立試験
神経系	高次脳機能	知能	神経診察	長谷川式痴呆スケール
神経系	高次脳機能	知能	神経診察	ミニメンタルスケール
神経系	高次脳機能	失語	神経診察	全失語
神経系	高次脳機能	失語	神経診察	運動失語
神経系	高次脳機能	失語	神経診察	純粹語唾
神経系	高次脳機能	失語	神経診察	超皮質性運動失語
神経系	高次脳機能	失語	神経診察	感覚失語
神経系	高次脳機能	失語	神経診察	伝導失語
神経系	高次脳機能	失語	神経診察	超皮質性感覚失語
神経系	高次脳機能	失語	神経診察	健忘失語
神経系	高次脳機能	失語	神経診察	純粹失読
神経系	高次脳機能	失語	神経診察	失読失書
神経系	高次脳機能	失語の診察	神経診察	自発言語障害
神経系	高次脳機能	失語の診察	神経診察	呼称・喚語の障害
神経系	高次脳機能	失語の診察	神経診察	文字言語理解の障害
神経系	高次脳機能	失語の診察	神経診察	書字能力障害
神経系	高次脳機能	失行	神経診察	肢節運動失行
神経系	高次脳機能	失行	神経診察	観念運動失行
神経系	高次脳機能	失行	神経診察	口顔面失行
神経系	高次脳機能	失行	神経診察	脳梁失行
神経系	高次脳機能	失行	神経診察	着衣失行
神経系	高次脳機能	失行	神経診察	観念失行
神経系	高次脳機能	失行	神経診察	構成失行
神経系	高次脳機能	視覚高次機能障害	神経診察	皮質盲
神経系	高次脳機能	視覚高次機能障害	神経診察	変形視
神経系	高次脳機能	視覚高次機能障害	神経診察	幻視
神経系	高次脳機能	視覚高次機能障害	神経診察	視覚失認
神経系	高次脳機能	視覚高次機能障害	神経診察	視空間失認
神経系	高次脳機能	聴覚高次機能障害	神経診察	中枢聾
神経系	高次脳機能	聴覚高次機能障害	神経診察	皮質聾
神経系	高次脳機能	聴覚高次機能障害	神経診察	幻聴
神経系	高次脳機能	聴覚高次機能障害	神経診察	錯聴
神経系	高次脳機能	聴覚高次機能障害	神経診察	聴覚失認
神経系	高次脳機能	聴覚高次機能障害	神経診察	聴空間知覚障害

測定対象と基本用語分類の概略

大分類	中分類	測定対象	診察方法	基本用語
神経系	高次脳機能	体性感覚高次機能障害	神経診察	身体部位失認
神経系	高次脳機能	体性感覚高次機能障害	神経診察	左右失認
神経系	高次脳機能	体性感覚高次機能障害	神経診察	手指失認
神経系	高次脳機能	体性感覚高次機能障害	神経診察	失算
神経系	高次脳機能	体性感覚高次機能障害	神経診察	ゲルストマン症候群
神経系	高次脳機能	体性感覚高次機能障害	神経診察	幻肢
神経系	高次脳機能	欠陥の意識の障害	神経診察	アントン症候群
神経系	高次脳機能	欠陥の意識の障害	神経診察	疾病無認知
神経系	高次脳機能	記憶障害	神経診察	記憶障害
神経系	高次脳機能	記憶障害	神経診察	前行健忘
神経系	高次脳機能	記憶障害	神経診察	逆行健忘
神経系	高次脳機能	記憶障害	神経診察	作話
神経系	高次脳機能	記憶障害	神経診察	記憶錯誤

部位記載のための構造化ファイル

第1分	第2分	第3分	第4分	第5分	第6分	第7分	表記用語	左右	神経支配	コメント
位置記載は図時が望ましい。位置の分類は複数の分類法あるいは記載レベルがあるため使用する施設、個人によって選択する。										
頭頸部	毛髪部						毛髪部			三叉神経による位置記載は特定用途をのぞいて使用しない。
頭頸部	毛髪部	頭頂部					頭頂部			
頭頸部	毛髪部	側頭部					側頭部	○		
頭頸部	毛髪部	後頭部					後頭部			
頭頸部	毛髪部	乳様突起部					乳様突起部	○		
頭頸部	顔面						顔面			
頭頸部	顔面	額部					額部		三叉神経第1枝領	
頭頸部	顔面	眼部					眼部	○	三叉神経第2枝領	
頭頸部	顔面	眼部	眉毛				眉毛	○	三叉神経第2枝領	
頭頸部	顔面	眼部	上眼瞼				上眼瞼	○	三叉神経第2枝領	
頭頸部	顔面	眼部	上眼瞼	上眼瞼			上眼瞼	○	三叉神経第2枝領	
頭頸部	顔面	眼部	上眼瞼	上眼瞼睫毛			上眼瞼睫毛	○	三叉神経第2枝領	
頭頸部	顔面	眼部	上眼瞼	上眼瞼眼瞼結膜			上眼瞼眼瞼結膜	○	三叉神経第2枝領域	
頭頸部	顔面	眼部	眼球				眼球	○		
頭頸部	顔面	眼部	眼球	球結膜			球結膜	○		
頭頸部	顔面	眼部	眼球	角膜			角膜	○		
頭頸部	顔面	眼部	眼球	虹彩			虹彩	○		
頭頸部	顔面	眼部	眼球	瞳孔			瞳孔	○		
頭頸部	顔面	眼部	内眼角				内眼角	○	三叉神経第2枝領	
頭頸部	顔面	眼部	外眼角				外眼角	○	三叉神経第2枝領	
頭頸部	顔面	眼部	下眼瞼				下眼瞼	○	三叉神経第2枝領	
頭頸部	顔面	眼部	下眼瞼	下眼瞼			下眼瞼	○	三叉神経第2枝領	
頭頸部	顔面	眼部	下眼瞼	下眼瞼睫毛			下眼瞼睫毛	○	三叉神経第2枝領	
頭頸部	顔面	眼部	下眼瞼	下眼瞼眼瞼結膜			下眼瞼眼瞼結膜	○	三叉神経第2枝領域	
頭頸部	顔面	鼻部					鼻部		三叉神経第2枝領	
頭頸部	顔面	鼻部	鼻背部				鼻背部		三叉神経第2枝領	
頭頸部	顔面	鼻部	鼻尖部				鼻尖部		三叉神経第2枝領	
頭頸部	顔面	鼻部	鼻翼部				鼻翼部	○	三叉神経第2枝領	
頭頸部	顔面	鼻部	鼻孔				鼻孔			
頭頸部	顔面	鼻部	鼻孔	鼻中隔			鼻中隔			
頭頸部	顔面	鼻部	鼻孔	鼻中隔	鼻中隔軟骨部		鼻中隔軟骨部	○		
頭頸部	顔面	鼻部	鼻孔	鼻中隔	鼻中隔軟骨部	キーセルバツハ部位	キーセルバツハ部位	○		

部位記載のための構造化ファイル

第1分	第2分	第3分	第4分	第5分	第6分	第7分	表記用語	左右	神経支配	コメント
頭頸部	顔面	鼻部	鼻孔	鼻中隔	鼻中隔骨部		鼻中隔骨部			
頭頸部	顔面	鼻部	鼻孔	鼻中隔	鼻中隔骨部	篩骨正中板	篩骨正中板			
頭頸部	顔面	鼻部	鼻孔	鼻中隔	鼻中隔骨部	鋤骨	鋤骨			
頭頸部	顔面	鼻部	鼻孔	上鼻甲介			上鼻甲介	○		
頭頸部	顔面	鼻部	鼻孔	上鼻道			上鼻道	○		
頭頸部	顔面	鼻部	鼻孔	上鼻甲介			上鼻甲介	○		
頭頸部	顔面	鼻部	鼻孔	中鼻道			中鼻道	○		
頭頸部	顔面	鼻部	鼻孔	下鼻甲介			下鼻甲介	○		
頭頸部	顔面	鼻部	鼻孔	下鼻道			下鼻道	○		
頭頸部	顔面	鼻部	副鼻腔				副鼻腔			
頭頸部	顔面	鼻部	副鼻腔	前頭洞			前頭洞			
頭頸部	顔面	鼻部	副鼻腔	蝶形洞	左・右・両側		左・右・両側			
頭頸部	顔面	鼻部	副鼻腔	篩骨洞			篩骨洞			
頭頸部	顔面	頬部					頬部	○		
頭頸部	顔面	耳部					耳部	○		
頭頸部	顔面	耳部	外耳				外耳	○		
頭頸部	顔面	耳部	外耳	耳介			耳介	○		
頭頸部	顔面	耳部	外耳	外耳道			外耳道	○		
頭頸部	顔面	耳部	鼓膜				鼓膜	○		
頭頸部	顔面	耳部	鼓膜	鼓膜弛緩部			鼓膜弛緩部	○		
頭頸部	顔面	耳部	鼓膜	鼓膜緊張部			鼓膜緊張部	○		
頭頸部	顔面	耳部	鼓膜	ツチ骨隆起			ツチ骨隆起	○		
頭頸部	顔面	口部					口部		三叉神経第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	上口唇				上口唇		三叉神経第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	上口唇	鼻唇溝			鼻唇溝	○	三叉神経第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	上口唇	人中			人中		三叉神経第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	上口唇	上唇小帯			上唇小帯		三叉神経第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔				口腔		三叉神経第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	上歯列			上歯列		三叉神経第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	上歯列	歯牙		歯牙		三叉神経第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	上歯列	歯牙	切歯	切歯		三叉神経第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	上歯列	歯牙	門歯	門歯		三叉神経第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	上歯列	歯牙	小臼歯	小臼歯		三叉神経第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	上歯列	歯牙	大臼歯	大臼歯		三叉神経第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	上歯列	歯肉		歯肉		三叉神経第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	口蓋			口蓋		三叉神経第3枝領	

部位記載のための構造化ファイル

第1分	第2分	第3分	第4分	第5分	第6分	第7分	表記用語	左右	神経支配	コメント
頭頸部	顔面	口部	口腔	口蓋	硬口蓋		硬口蓋		三叉神経 第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	口蓋	軟口蓋		軟口蓋		三叉神経 第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	口蓋	口蓋垂		口蓋垂		三叉神経 第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	口峽			口峽		三叉神経 第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	口峽	扁桃		扁桃		三叉神経 第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	舌			舌		三叉神経 第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	舌	舌尖		舌尖		三叉神経 第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	舌	舌背		舌背		三叉神経 第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	舌	舌根		舌根		三叉神経 第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	舌	舌下小帯		舌下小帯		三叉神経 第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	頬粘膜			頬粘膜		三叉神経 第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	下歯列			下歯列		三叉神経 第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	下歯列	歯牙		歯牙		三叉神経 第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	下歯列	歯牙	切歯	切歯		三叉神経 第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	下歯列	歯牙	門歯	門歯		三叉神経 第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	下歯列	歯牙	小臼歯	小臼歯		三叉神経 第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	下歯列	歯牙	大臼歯	大臼歯		三叉神経 第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口腔	下歯列	歯肉		歯肉		三叉神経 第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	口角				口角	○	三叉神経 第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	下口唇				下口唇		三叉神経 第3枝領	
頭頸部	顔面	口部	下口唇	下唇小帯			下唇小帯		三叉神経 第3枝領	
頭頸部	顔面	頤部					頤部		三叉神経 第3枝領	
頭頸部	頸部						頤部			
頭頸部	頸部	後頸部 (項部)					後頸部(項部)			
頭頸部	頸部	後頸部 (項部)	頸椎棘突起線上				頸椎棘突起線上			
頭頸部	頸部	後頸部 (項部)	頸椎棘突起線上	第1頸椎			第1頸椎棘突起線上			高さの記載には頸椎棘突起を使用
頭頸部	頸部	後頸部 (項部)	頸椎棘突起線上	第2頸椎			第2頸椎棘突起線上			
頭頸部	頸部	後頸部 (項部)	頸椎棘突起線上	第3頸椎			第3頸椎棘突起線上			
頭頸部	頸部	後頸部 (項部)	頸椎棘突起線上	第4頸椎			第4頸椎棘突起線上			